

環境問題への取り組みと省エネ

アドバンスコース

企業（会社）は 営利を追求するために存在します。現場管理者の皆さんは 利益をあげることが第一に考えて行動しなければいけません。本アドバンスコースも 効率的で収益のあがる現場の改善に重きを置いています。

しかし、営利だけでは企業は永続しません。そこで今回は、環境問題とその解決の有効手段の一つである省エネを通して、企業の社会的責任とコンプライアンスについて考えます。

対象 ものづくり現場の管理者、
リーダー(中核人材)の皆様
経験年数10年以上

定員 20名

時間 9:30~12:30 3時間
(9:00から受付)

日程 平成27年10月15日(木)

会場 岐阜工業高等専門学校
図書館 多目的ホール

プログラム

はじめに

- 1 環境基本計画とは
- 2 環境法令にはどんなものがあるのか

1. 地球環境の保全

- 1 オゾン層破壊と地球温暖化
- 2 Only One Earth (かけがえのない地球)
- 3 Sustainable Development (持続可能な開発)
- 4 地球環境保全のための**省エネ**

2. 生物多様性の保全

3. 物質循環の確保と循環型社会の構築

- 1 循環型社会とは
- 2 3Rについて

4. 公害の防止(水環境・大気環境の保全)

- 1 調和条項とは
- 2 悲惨な日本の「四大公害病」
- 3 公害国会と環境庁の発足

5. 包括的な化学物質対策

おわりに

- 1 コンプライアンスは法令遵守だけではない
- 2 企業の社会的責任(CSR)を正しく理解する
- 3 環境倫理の三本柱

研修後のフォローアップ

- ・研修会終了後に無料相談を承ります。
- ・また、ご希望により「逆スクーリング」を実施いたします。講師が受講者の現場にうかがい、直接指導を行います。(有料)

講師紹介

森 清高

総合機械メーカーにて、先進技術を取り入れた設備を導入。その後、ものづくりの分かる経理マンとして管理部門へ転向。環境問題対策の責任者を歴任、管理部長として広範な実務経験を持つ。

技術が分かる経理屋・環境屋として第一線の実践的な仕事の進め方に定評があり、わかりやすく成果のあがる解説で好評。